



『タブレット使用のルール』について

令和5年4月10日

タブレットは学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。『タブレット使用のルール』をしっかりと守り使っていきましょう。

1 使用における基本的なこと

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはいけません。
- 勝手にダウンロードしたり、アプリ等を追加・削除したりしません。
- デスクトップの設定（アイコンの並び方、背景の画像など）は勝手に変更しません。
- 学校と家庭以外では使用しません。

2 タブレットを大切にするために

学校・家庭共通

- 持ったまま走ったり、地面に直接置いたりしません。
- 落としたり、濡らしたりしない場所で使います。
- 指でふれる、または、専用ペンを使うようにします。鉛筆やペンでふれたり、落書きしたりは絶対にしません。

家庭への持ち帰り時

- 登下校時は、タブレットはカバンに入れて持ち運びます。
- カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- 登下校中は、タブレットをカバンから出しません。

3 学校で使う場合

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使うときも、必ず先生の許可を得ます。

4 家庭で使う場合

- 使用する時間は家の人と話し合い、長時間使用せず休けいしながら使います。
- 就寝する30分前は使いません。
- 自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電をしておきます。



5 保管

- 学校・・・各教室の充電保管庫に入れます。
- 家庭・・・家の人の目の届くところに置き、充電をします。

6 健康のために

- タブレットを使用するときは、姿勢を良くし、画面との距離を30cm以上離しましょう。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8 個人情報について

- 自分のタブレットを他の人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分の個人情報（IDやパスワード等）は他人には教えません。
- 自分や他の人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に載せません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。



9 カメラでの撮影

- 先生が許可した時以外でカメラは使いません。
- 本人の許可なく写真を撮ったり、録音・録画したりしません。

10 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、活動学習で先生が許可したものだけ保存します。

11 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭でこわれたり、なくしたりした時はすぐに学校に電話します。また、うまく動かないときには、無理に操作せずに、次に登校したときに先生に知らせます。